

たん暖たてやま

広報 / たてやま

平成14年7月1日号

No.630

発行 / 館山市秘書広報課 〒294-8601 館山市北条1145-1

電話 22-3111(代表) FAX 23-3115

7/1



シリーズ **市民** 夏に向けて練習を続ける
親子フラメンコ教室

シリーズ **市民** 150

うまく踊れるように
なれたらいいな！



先月9日の練習風景

「2年前からこの教室に参加しています。足の順番が難しいけど、楽しいから好きです。うまく踊れるようになれたらいいな」と伊澤萌音(北条小2年)さん。

親子フラメンコ教室が、北条小学校で、先月9日からスタートしました。この教室も今年で4年目を迎え、今回8組16人が参加しています。

全国大学フラメンコ連盟の学生や卒業生、地元のフラメンコサークル「ヒラソル」が

セビジャーナス(スペインのセビージャという町の春祭りで、町中の人々が踊る代表的なフラメンコ)を足の運びをゆっくり、丁寧に指導していました。今までに何度か参加したことがある受講生も多く、思い出しながらのステップを何度も繰り返していました。

PROFILE

親子フラメンコ教室

親子フラメンコ教室は、全国大学フラメンコフェスティバルと全国学生フラメンコ連盟を支援する市民団体「エスペランサ館山」が、4年前から主催している。

2週間に1度の練習で4回練習し、8月8日の「花火とフラメンコ」、8月10日の「全国大学フラメンコフェスティバル」にセビジャーナスを披露する。

エスペランサ館山では、会員も募集している。問合せ/エスペランサ館山(館山商工会議所内) ☎22-8330



行き交う人々を
優しく見守る

サイカチの木

館山駅から市図書館へ向かう道に、大きくはみ出すように太い木が立っています。

この木は道に隣接する高山喜美子さん(78歳)のお宅のサイカチという木で、もともとは高山さんの屋敷地内にあったものです。

戦前、屋敷の周辺の道を拡幅するため、高山さんは庭を削って道路として提供しますが、こ



サイカチの洞で遊ぶ子ども

のサイカチの木だけは残して守ることにしました。それはこのサイカチの木が高山家にとって大切な木だったからです。

サイカチは「皂角子・皂莢」などと書きますが、その名前が「再勝」に通ずることや、幹や枝に鋭いトゲがあるため、武家では、門や柵の周囲に植えて備えとしました。後には悪霊から家を守ってくれる木と信じられ、屋敷の鬼門(東北方)封じとして植えられるようになったのです。高山さんのお宅でも先祖が鬼門除けとしてサイカチを植えたのだといえます。

300年ほど前に発生した元禄大地震のときには、この木によじ登って津波の難を逃れたという話も伝わっています。

それだけでなくサイカチは



折れた枝で作った火鉢

いざというときには葉が食用になり、その実は洗剤になり、トゲは解毒剤にもなるという、とても役に立つ木です。

数百年という長い時間の流れの中で、大嵐で太い枝が折れたこともあります。雷に打たれたのでしょうか大きな洞があいてしまいました。老木になって痛いトゲの生える場所も幹の上部に移りました。そしてこもたちには優しい木となりました。昔はこの木にカブトムシが沢山いたといえます。今でも学校に通う子どもたちが、サイカチの木の洞を覗き込み、遊んで行きます。

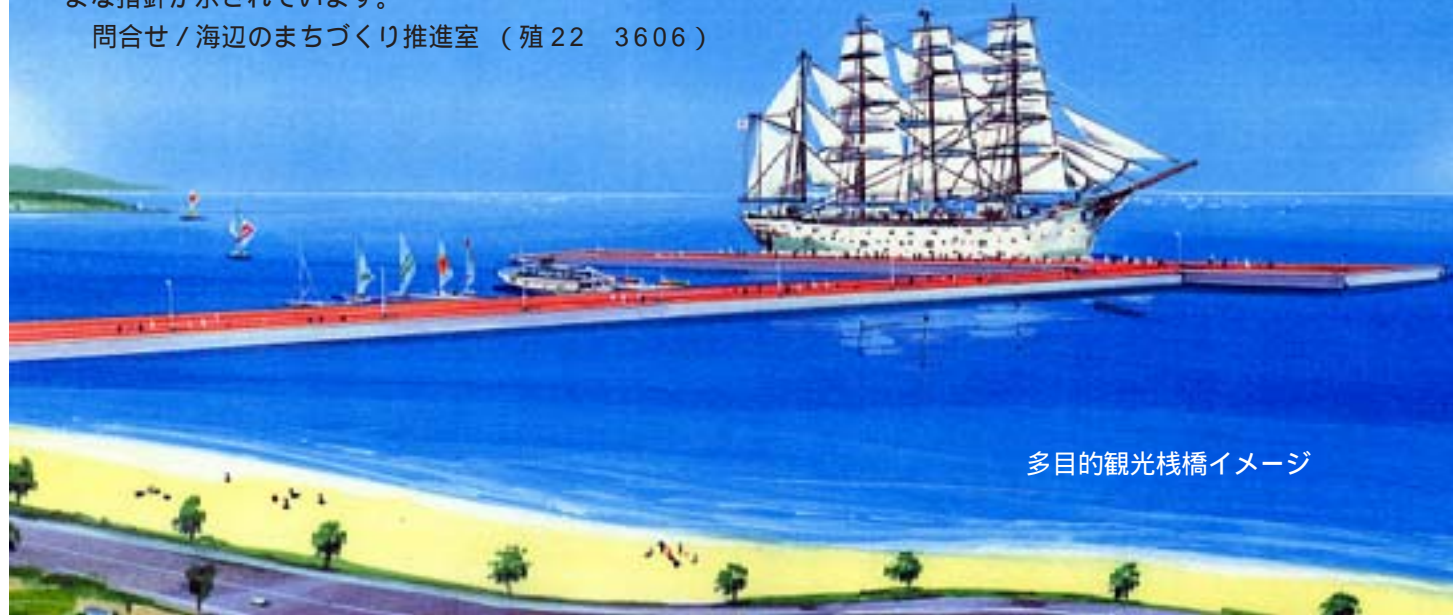
この子どもたちが大人になり、やがてここを車で通り過ぎるとき、ちょっとスピードを落とし、懐かしいサイカチに挨拶することでしょう。

市立博物館の8月の休館日は5日、12日、19日、26日です。

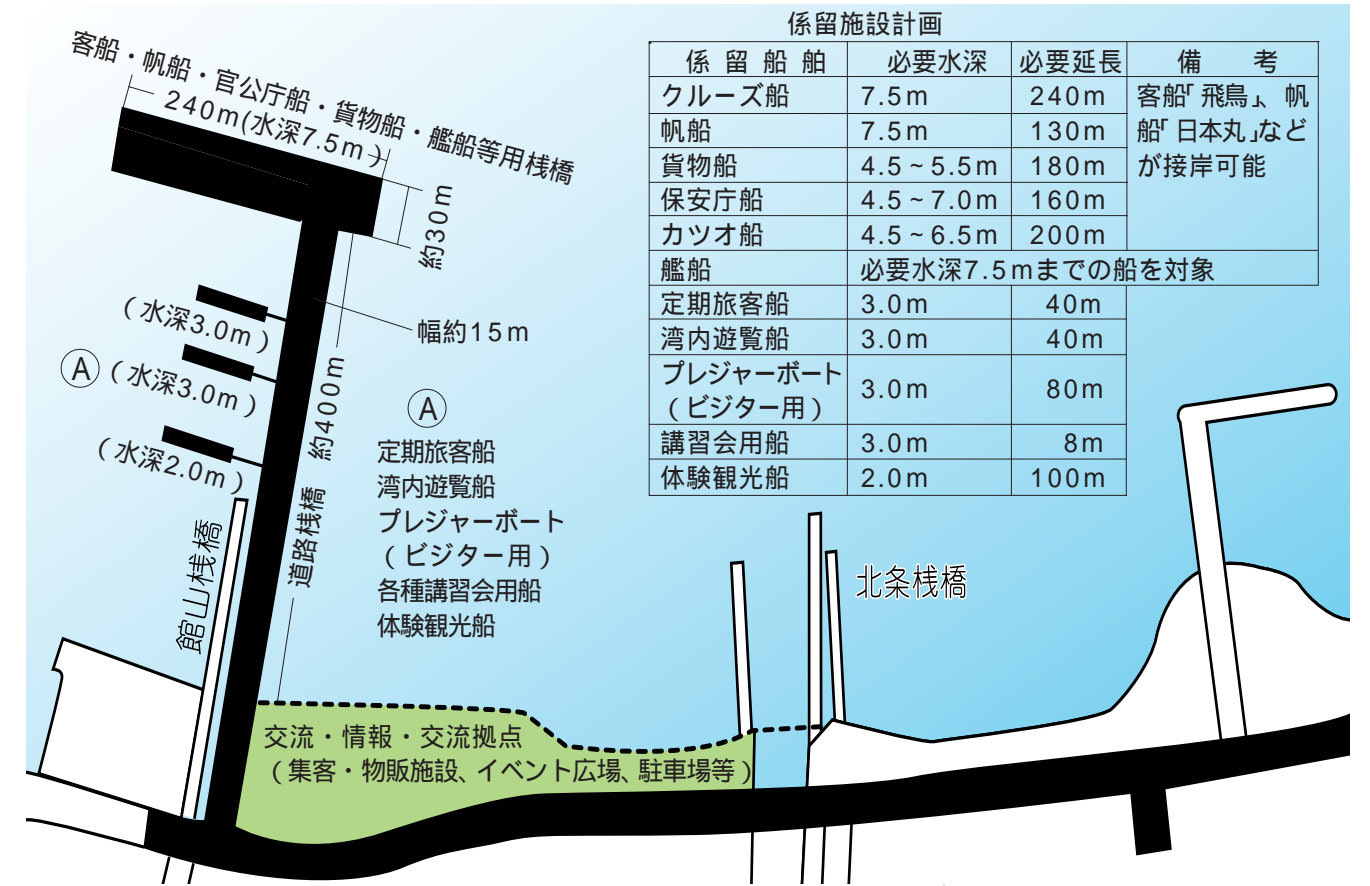
館山湾を活用した海辺のまちづくり

平成12年5月、国土交通省から「特定地域振興重要港湾」に選定された館山港の港湾振興ビジョンがまとめられました。このビジョンは国・県・市の三者が共同で策定したもので、館山港の観光・レクリエーション分野の機能強化を図りながら、南房総地域の海の玄関口として整備するもので、地域の活性化を図るためのさまざまな指針が示されています。

問合せ/海辺のまちづくり推進室 (殖22 3606)



多目的観光棧橋イメージ



係留施設計画

係留船舶	必要水深	必要延長	備考
クルーズ船	7.5m	240m	客船「飛鳥」、帆船「日本丸」などが接岸可能
帆船	7.5m	130m	
貨物船	4.5~5.5m	180m	
保安庁船	4.5~7.0m	160m	必要水深7.5mまでの船を対象
カツオ船	4.5~6.5m	200m	
艦船	必要水深7.5mまでの船を対象		
定期旅客船	3.0m	40m	湾内遊覧船
湾内遊覧船	3.0m	40m	
プレジャーボート(ビジター用)	3.0m	80m	各種講習会用船
講習会用船	3.0m	8m	
体験観光船	2.0m	100m	

館山港の港湾振興ビジョン

まとまる!

場、駐車場などの機能が必要であると提案されています。

地域振興方策
観光振興に貢献する海辺のまちづくりプラン
 定期旅客船の就航/観光客のアクセス性の向上や誘致圏を拡大して、観光客の増加や地域住民へ新たな交通手段の提供

湾内遊覧船の就航/館山湾の魅力(富士山・夕日・街並みなど)を活かした新たな観光メニューの提供
 クルーズ船の就航/広域的な観光客の誘致や寄港に併せたイベントの開催で海辺の賑わいの創出
 多様な船舶の一時寄港/貨物船・帆船などさまざまな船へのポートサービスの提供や寄港に併せたイベントの開催で海辺の賑わいの創出
 交通・情報・交流拠点/観光客の移動手段や駐車場の確保、南房総地域の観光・交通情報や海辺の憩いの場を提供
 海の体験観光拠点の整備/館山湾の自然・文化・歴史・環境・漁業などについて学ぶ場の提供

海洋レクリエーション振興に貢献する海辺のまちづくりプラン
 プレジャーボートの寄港/館山湾沖を航行するプレジャーボートの休憩用施設の提供
 マリンスポーツの振興/静穏で美しい館山湾の資源を活かしたマリンスポーツの振興

このビジョンの中では、施設面だけでなく、海を活用した体験・学習やイベントなどのソフト事業の大切さが示されています。これまでに実施した高速船による館山〜大島間の臨時旅客運航や海の体験イベント「たてやま海まちなフェスタ」は、市民からの反響も大きいことから、今後も継続的に実施していきたいと考えています。

また、来年3月には客船「飛鳥」が、初めて館山港に寄港します。

今後も海域の地元関係者の協力を得ながら、館山湾の恵まれた自然環境を活用した、海辺と背後地が一体となった海辺のまちづくりを進めていきます。

港湾振興ビジョンの概要
 館山湾の魅力的な資源や海と陸の接続部にある港湾の特性を活かして、来訪者に多様な海の観光・レクリエーション活動や憩いの場を提供することで、南房総地域観光ネットワークにおける海側の拠点を形成していくことを基本理念にしています。海の玄関口の形成や船の魅力を提供することで、観光客の増大や地域

計画施設の概要
 現在の館山棧橋付近に、多目的観光棧橋として、長さ約400mの道路棧橋の先端に、客船や帆船などが接岸できる、水深7.5m、長さ約240mの棧橋などを提案しています。

また、棧橋基部には、交流・情報・交流拠点として、集客・物販施設やイベント広

の活性化に貢献することを方針としています。

ビジョンの策定は、学識経験者などで構成する「館山港湾振興ビジョン策定調査委員会」(委員長 近藤健雄 日本大学理工学部教授、委員数24人)で検討されてきました。

また、地元の意見を幅広く聞くため、商工業、農漁業者の代表者や港湾を利用している団体の代表者などで構成される「館山港湾振興ビジョン策定懇話会」や地域住民への説明会などが開かれ、このビジョンが策定されました。



特定地域振興重要港湾とは、地域の振興に重要な役割を果たすことが期待される港湾で、特定の分野・機能の強化を図り、当該港湾と周辺地域の活性化を図るため、調査の実施・予算の配分などを通じて国が積極的に支援する港湾です。

バケツを蹴って、アイスを作ったけど...

世界中には、いろいろな国があり、文化や生活様式もさまざまであることを知ってもらいたいと先月8日、9日の一泊二日で国際キャンプが、君津市の清和県民の森で行われました。

市内の24人の小学校5、6年生が参加して、市の国際交流員マイケル・ハマライネンを中心に、郡内に住むアメリカ人ネットさん、イラン人ペイマンさん、インドネシア人



作っているときは楽しかったけど...

のマデさん、台湾出身の李さんの5人と異文化にふれながらキャンプを楽しみました。アイススクリーム作りでは、材料を入れたカンをプラスチックのバケツに氷といっしょに入れ、蹴りながらかき回していましたが、蹴りすぎてバケツに穴があいたり、気温が高かったこともあって、しっかり固まらず、失敗する

文化財や野草を見ながら

第24回館山市市民歩こう会が先月2日に行われ、80人が参加しました。今年のコースは、豊房地区公民館、千田城跡、弘法谷やぐら、小網寺、風早不動堂、白土、出野尾洞穴遺跡、豊房地区公民館までの約8kmで、市学芸員や安房生物愛好会を講師に、文化財の説明や野草観察なども行いながら、初夏の一日を過ごしました。

「歩くことは、健康づくりの第一歩。ただ歩くだけでなく、文化財や自然に足を止め、楽しく、学習もできるよ

豊房を歩く

「たてやま海まちフェスタ2002」を館山港周辺で、先月2日に開催しました。初心者や子どもでも安心して乗れる、アクセスディンギーの乗船体験や漁業調査船「たか丸」の船内見学など10ものアトラクションに、親子連れの市民など約千200人が参加しました。

館山湾を活用した海辺のまちづくりを推進するため、海に親しんでもらおうと今回はじめて開催しました。



巡視艇「ふさかぜ」に乗船する参加者

「たてやま海まちフェスタ2002」を館山港周辺で、先月2日に開催しました。初心者や子どもでも安心して乗れる、アクセスディンギーの乗船体験や漁業調査船「たか丸」の船内見学など10ものアトラクションに、親子連れの市民など約千200人が参加しました。

館山湾を活用した海辺のまちづくりを推進するため、海に親しんでもらおうと今回はじめて開催しました。

「巡視艇、速いぞ！」 海まちフェスタ



小網寺脇の坂を登る参加者

1分1秒を争う海難救助に備えて、時速30ノットで航行できる千葉海上保安部巡視艇「ふさかぜ」への乗船体験では、湾内を約30分のクルージング。お父さんと乗船した石井翔悟(北条小2年)君は、「船がすごく速かった。それに、いっぱい機械があつてびっくりしたよ。船の先から放水銃で、すごい勢いで水を出したよ」と話していました。

夏のエスニック料理教室

日程	内容	講師
7月27日(土)	メキシコ料理	アルマンド・サントスコイ氏
8月7日(水)	インドネシア料理	マデ・ズプラタ氏
8月20日(火)	チュニジア料理	飯島・マルティーヌ氏
8月26日(月)	イラン料理	ペイマン氏

都合により日時・内容などを変更する場合があります。



暑い暑い日本の夏を元気に乗り切ろうと外国人を講師に招き、それぞれの国の料理づくりを通して、国際交流と異文化体験をします。

日程・内容/表のとおり

ふるさとちば文化の集い

南総文化ホールで開催される、「ふるさとちば文化の集い」の出演団体とスタッフを募集します。

ふるさとちば文化の集い

南総文化ホールで開催される、「ふるさとちば文化の集い」の出演団体とスタッフを募集します。

公演日/9月16日(祝・月)

募集団体/羨フラーメンコ2団体(1団体15分)、腺合唱団2団体(1団体10分)

募集スタッフ/ホール職員

文化活動に助成金

(財)土屋文化振興財団では、伝統芸能や音楽、演劇などの文化活動を行っている個人を募集します。

時間/いずれも午前10時から午後1時まで

場所/コミュニティセンター2階栄養実習室

対象/市民(小学生以下は、保護者同伴)基本的に4回通じて参加できる人

定員/30人(応募多数の場合は抽選)

参加費/材料費・保険料

1人1回千円程度

持ち物/筆記用具、エプロン、三角巾

問合せ・申込み/中央公民館(殖23 3111)

土屋文化振興財団

人や団体を対象に助成金を支給し、活動の支援をしています。

助成対象/個人の場合は、県内に在住する人で、研究・活動の場が県内であること。

助成方法/8月1日(木)までに、所定の申込書に記入して、財団事務局まで

問合せ・応募先/〒271 0092 松戸市松戸1281 ユニティビル(財)土屋文化振興財団(殖047 3649)



全国中途失聴者・難聴者福祉大会

メインテーマ/中途失聴者・難聴者の自立と完全参加を求めて。『千葉発!住み良い地域社会』

日程/10月5日~7日(5日分科会、懇親会、6日全体会、記念講演、7日観光)

場所/成田国際文化会館

問合せ/第9回全国中途失聴者・難聴者福祉大会(千葉)実行委員会(殖047 4201513)

問合せ/農委(殖22 3539)

市図書館は、7月21日から8月31日までの間、午後6時まで開館します。ただし月曜日は休館です。

問合せ/市図書館(殖22 0701)

自分の土地でも許可が必要

7月から9月までは、農地違反転用防止対策強化期間です。たとえ自分の土地であっても、農地を許可なく農地以外に使用することは、違法です。農地を農地以外に使用することの場合は、許可を受けることが必要です。なかには許可にならない農地もありま

夏休みの図書館は夕方6時まで

市図書館は、7月21日から8月31日までの間、午後6時まで開館します。ただし月曜日は休館です。

問合せ/市図書館(殖22 0701)

マンボウを見に行こう！



波左間漁業協同組合では、マンボウとマンタを船上から見学する参加者を募集します。この見学会は、子どもたちに、海の生き物への親しみをもってもらうために、昨年引き続き、同漁業協同組合が企画しました。

日時／7月24日、7月31日、8月7日いずれも水曜日

下水道普及マスコット・キャラクター

公共下水道のPRなどに使用するため、身近な親しみのあるマスコット・キャラクターを募集します。

館山市の自然を大切に、生活環境の向上が図れる、親しみのある作品をテーマとします。

応募資格／館山市民
応募規格／A4版白色用紙 色彩自由



午前8時20分から約30分。この日から希望日を選べます。

集合場所／波左間漁業協同組合事務所
参加費／大人500円、小中学生無料（小学校3年生以上対象）
定員／20人（応募多数の場合は先着順）
問合せ・申込み／波左間漁業協同組合（殖0007）

キャラクター愛称／余白に記入、裏面に命名理由と氏名、住所、年齢、職業、電話番号を記入

締切／8月18日（日）必着、郵送または持参（土・日除く）
表彰／最優秀賞1点、入選2点（入賞者商品券贈呈）
問合せ・提出先／下水道課（鏡ヶ浦クリーンセンター内）（殖223661）〒2940054 館山市湊465

正しく学ぶ糖尿病！
8月から 糖尿病教室開きます

糖尿病を理解し、食事や運動など、日常生活の過ごし方について学びます。

対象／総合検診や健康診断などの結果、血糖値が高めの人や、糖尿病で食事療法や運動療法が必要な人

日程・内容／表のとおり
場所／コミュニティセンター（保健センター）
締切／7月15日（月）
問合せ・申込み／健康管理課（殖23 3113）

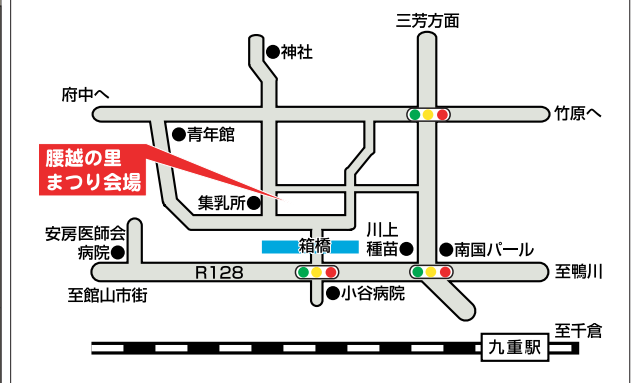
日時	内容
8月6日(火) 13:00~15:30	内科医師による講演「糖尿病について」 講師：九重鈴木医院 鈴木由美子医師 グループワーク
8月30日(金) 9:30~12:00	栄養士による講義「糖尿病をコントロールするための食生活」、調理実習
9月30日(月) 13:30~15:30	栄養士による講義「栄養知識の確認」 体操指導士による「日常できる運動の実践」
10月29日(火) 9:30~14:30	糖尿病の食事管理について グループワーク

「腰越の里」まつり

腰越区、農家組合、老人会、生産組合などが協力して『腰越の里』まつりを開催します。

腰越の特産品の「味来」「夢のコーン」（トウモロコシ）と「ぼっちゃん」（カボチャ）の直売やパザー、野菜の摘取り体験、朝取りの新鮮野菜も多数出店します。

日時／7月20日（祝・土）9:00～（完売次第終了）
場所／腰越生産組合出荷場周辺
問合せ／『腰越の里』まつり実行委員会
山口安雄（殖36 2541）



おもしろ半島「ちば」観光写真コンクール2002
～房総の旅の魅力～

千葉県と（社）千葉県観光協会では、千葉県の観光イメージにふさわしい写真を募集します。

テーマ／県内の四季折々の美しい風景やイベント、祭などを被写体としたもので、観光宣伝に効果があるもの（入賞作品は、各種観光PRに使用します）

応募規定／羨1年以内に撮影した自作品で、未発表のもの

明るい選挙啓発ポスター・標語

県選挙管理委員会と明るい選挙推進協議会では、明るい選挙の推進に役立つポスターと標語作品を募集します。

ポスター

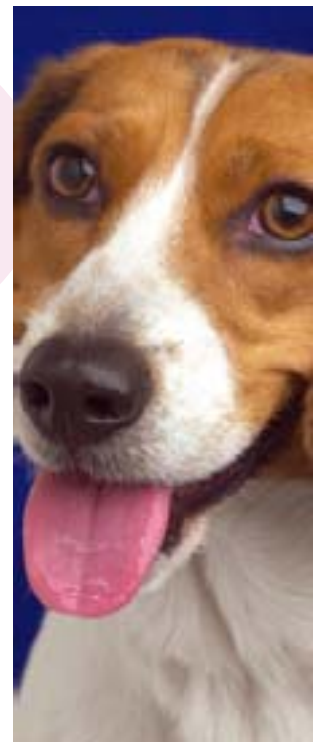
内容／明るい選挙の推進を表すもの
資格／自由（ただし、1人1点自作のもの）
画材／描画材料は自由
サイズ／45×30cmのものから55×40cmのものまで
応募上の注意／作品の裏側

標語

内容／きれいな選挙の推進を表すもの。棄権防止の呼びかけを表すもの
資格／小学校児童、中学校・高等学校の生徒、一般（ただし、1人2点以内自作のもの）

期日までに作品の原稿を提出。原稿がない場合は、入賞を取り消します。詮採用作品の著作権は主催者に帰属します。

賞／最優秀賞1点、優秀賞2点、特別賞27点、入選5点、発表は10月下旬予定
締切／9月10日（火）
問合せ・応募先／〒260015 千葉市中央区富士見1-12-7（社）千葉県観光協会「観光写真コンクール」係（殖043 225 9170）



わが家の犬・猫写真コンクール

応募作品／飼育している犬・猫の写真3枚までとし、しつけなど飼育についてのコメントを原稿用紙（400字詰）1枚以内にまとめ提出。写真はサード判で、すべての写真の裏に住所・氏名・電話番号を記入。作品は返却しません。版權は協会に帰属し、適正飼育を呼びかける機関紙などに掲載します。

応募期間／8月1日（木）～8月31日（土）【必着】
賞／理事長賞15点
問合せ・応募先／〒260054 千葉市中央区長洲2-22-6 財団法人 千葉県動物保護管理協会（殖043 221 2364）



字数／20字以内
応募上の注意／羨応募に際しては、適当な大きさの短冊を使用し、1枚につき1点を記入。腺作品の左横に、児童・生徒は、市町村名、学校名、学年、氏名（ふりがな）、を、一般は、住所、氏名（ふりがな）、年齢を記入。
審査／市町村選挙管理委員会・県選挙管理委員会・明るい選挙推進協議会で審査し、優秀作品を選出します。
締切／9月6日（金）
問合せ・提出先／市選挙管理委員会（殖22 3523）